

# 大学における SOGI の理解と対応

大学は、学生が専門知識を身につけるだけでなく、課外活動を通して社会とつながり、就職に向けて、また将来について考える人生の大きな通過点といえます。自由度が高い大学生活の中で、トラブルやハラスメントに遭遇しないために、このリーフレットでは、大学における SOGI の理解と対応について紹介していきます。



## 和歌山大学における人権に関する基本理念

基本的人権は、全ての人がその尊厳に基づいて持つ固有の権利である。和歌山大学は、基本的人権を重んじ、本学構成員が相互に人格と多様性を尊重し合い、快適に学び、働くことのできる環境を整えるとともに、その取り組みと啓発活動により、人種、信条、性別、障害の有無、社会的身分、門地あるいはその他のいかなる個人の属性による差別を被ることのない社会を作るために貢献する。

## 和歌山大学 ダイバーシティ・エクイティ・インクルージョン推進宣言(抜粋)

### 1 人権の尊重、公正な機会の保障、差別禁止

和歌山大学は、人種、国籍、信条、宗教、性別、性的指向、性自認、障害の有無、社会的身分、門地あるいはその他のいかなる個人の属性にかかわらずすべての構成員の尊厳を守り、教育・研究・雇用における公正な機会を保障するため、すべての差別を禁止します。

### 2 DEI推進のための環境・制度整備

和歌山大学は、すべての構成員が誇りをもち、帰属意識が促進されるために、研究・教育・社会連携に関わるあらゆる場面で多様性を尊重しあうことができるための適切な配慮を行い、全ての構成員がみずからのもつ潜在的可能性に挑戦できる環境・制度の整備を行います。

### 3 無意識の偏見の断絶、意識啓発

和歌山大学は、無意識の偏見を断絶することで多様なすべての構成員を尊重する環境を実現できるよう、意識啓発や環境・制度の整備を促進します。

## 和歌山大学におけるSOGI (Sexual Orientation and Gender Identity) の多様性に関する基本方針

### 1 基本理念

和歌山大学は、基本的人権を重んじる大学として、本学構成員の一人ひとりが相互に人格と多様性を尊重し合い、快適に安心して過ごせる教育・研究環境を整えます。そして、性的指向 (Sexual Orientation) や性自認 (Gender Identity) に関する悩みや生きづらさを抱える人がいることを常に理解し、差別や偏見のない大学を目指します。

### 2 基本方針

和歌山大学は、上記基本理念に従い、その実現の指針となる5つの基本方針を定めます。

- (1) 教育、研究、就業等の環境において、SOGIに関する偏見や差別が生じることがないように、構成員への学習と啓発を行います。
- (2) SOGIに関する悩みや生きづらさを抱える本人の意思を尊重した合意形成を目指します。
- (3) 学内外の関係者が連携および協力して、SOGIの多様性を実現するための環境整備を図ります。
- (4) SOGIに関する個人情報の保護を徹底します。
- (5) 本学の取り組みに関する情報を、学内外に向けて公表・発信します。

### 3 対象及び範囲

本基本方針の対象となるのは、和歌山大学において教育、研究、就業等に携わるすべての構成員とします。なお、入学試験や採用試験等、本学の構成員として所属が予定される段階での配慮も必要に応じて含みます。

### 4 組織体制

本基本方針の基本理念を実現するための全学的な拠点および相談窓口を設置します。さらに必要に応じて学内外の関係者が連携して、取り組みを推進します。

## SOGI (ソジ) とは

SOGIとはSexual Orientation(性的指向)とGender Identity(性自認)の頭文字を取った言葉です。セクシュアルマイノリティをさす言葉として、「LGBT」が広く認知されつつありますが、ジェンダーやセクシュアリティは決してこの4種類だけではありません。

また、性(ジェンダー・セクシュアリティ)については一部の人だけが取り組むテーマではありません。でもLGBTという用語を使うことで、「自分には関係ない事」として捉えてしまう人もいるかもしれません。

そこで、身体の性と自認の性が一致している異性愛者も含めた「みんな」が性について考えるべきだという視点を取り入れた、SOGIという言葉が生まれたのです。最近ではSOGIに性表現(Gender Expression)を合わせたSOGIEという言葉もあります。

多数派であれ少数派であれ、大学では誰もが平等に扱われ、大切にされる権利があります。多数派だから正しいわけでも、少数派だから差別されるわけでもありません。

## カミングアウトとアウトイング

「カミングアウト(coming-out)」とは、秘密を打ち明けるという意味です。この言葉は、セクシュアルマイノリティの人が自身のセクシュアリティを他者に表明するときにも使われます。

カミングアウトはとてもデリケートな問題であり、周囲が薦めるものでも強要するものでもありません。最も大事なものは、その人の意思を尊重することです。

自発的に打ち明ける「カミングアウト」に対して、打ち明けられた側が本人の了解を得ずに周囲に暴露することを「アウトイング(outing)」といいます。アウトイングは、個人の尊厳を傷つけ、ときには命さえ奪ってしまうような深刻な人権侵害といえます。

もしあなたがカミングアウトを受けたなら、それは相手があなたを深く信頼している証拠です。「大切なことを話してくれた」ということを心に留め、その人の気持ちに寄り添いながら話を聞くことが、大きな支えとなります。その人のセクシュアリティを知ったからといって、特別扱いしたり、態度を変えたりする必要はありません。

またカミングアウトを受けたときは、決して本人の了解を得ずに他の人に話してしまわないように注意を払いましょう。

Let's think!

# 大学におけるSOGIを考える

## この言葉、ちょっと考えてみよう

オカマ

ホモ

レズ



非常に差別的で傷つく人がいます。

使ってはいけません。

「ホモ」「レズ」という言葉については、男性の同性愛者を「ゲイ」と表し、女性の同性愛者を「レズビアン」と表すことが一般的です。

大学生活の中で、こういった言葉により深く傷ついている人がいます。  
あなたの行動ひとつで、周りが快適になったり不快になったりします。

## 普段の会話、見直してみよう

彼女／彼氏  
いるの？



同性のパートナーが  
いるかも



恋人いるの？  
パートナー  
いるの？

〇〇くん  
△△さん



あなたが思い込んでいる  
性自認ではないかも



〇〇さん  
△△さん

男らしい  
女らしい



その人自身の個性を  
表していますか？



〇〇さんらしい

大学では、さまざまな観点からSOGIに対する理解と啓発を行っていきます。そのことにより、学生や教職員がともに多様な価値観を身につけ、多角的な視点を育てることができるでしょう。

## セクシュアリティとは

セクシュアリティは、人間の「性」に関わる自己認識や行動など、さまざまな意味を含めた言葉であり、はっきりと定義づけられていません。日本語では広い意味で「性」と訳されます。一般に、「生物学的性 (sex)」「社会的・文化的性 (gender)」「性的指向 (Sexual Orientation)」「性自認 (Gender Identity)」の4つの要素に注目し説明されます。

## ジェンダー (gender) とは

ジェンダーとは、社会や文化によってつくられた「男らしさ」や「女らしさ」のことで、「社会的・文化的性」ともいい、生まれつきの生物学的性 (セックス/sex) に対する概念です。人々は成長するにつれ、外見や言葉づかい、求められる役割などで、「男性に期待される行動」、「女性に期待される行動」を行うようになります。このようにして形成された男性、女性の別をジェンダーと呼びます。

## Sexual Orientation (性的指向) とは

人の恋愛・性愛がどういう対象に向かうのか・向かわないのか・分からないのかを示す概念を言います。恋愛や性愛の対象が異性に向かうことを異性愛 (ヘテロセクシュアル)、同性に向かうことを同性愛 (ホモセクシュアル)、男女両方に向かうことを両性愛 (バイセクシュアル) といいます。ほかにもパンセクシュアル (恋愛や性愛の対象が性別にとらわれない)、アセクシュアル (他人に対して恋愛感情や性的欲求を抱かない) などの存在があります。

## Gender Identity (性自認) とは

自分の性をどのように認識しているのか、どのような性のアイデンティティ (性同一性) を自分の感覚として持っているかを示す概念です。「こころの性」と呼ばれることもあります。多くの人は、性自認 (こころの性) と生物学的な性 (からだの性) が一致していますが、この両者が一致しないために違和感を感じたり、からだの性をこころの性に近づけるために身体の手術を通じて性の適合を望むこともあります。

## LGBTとは

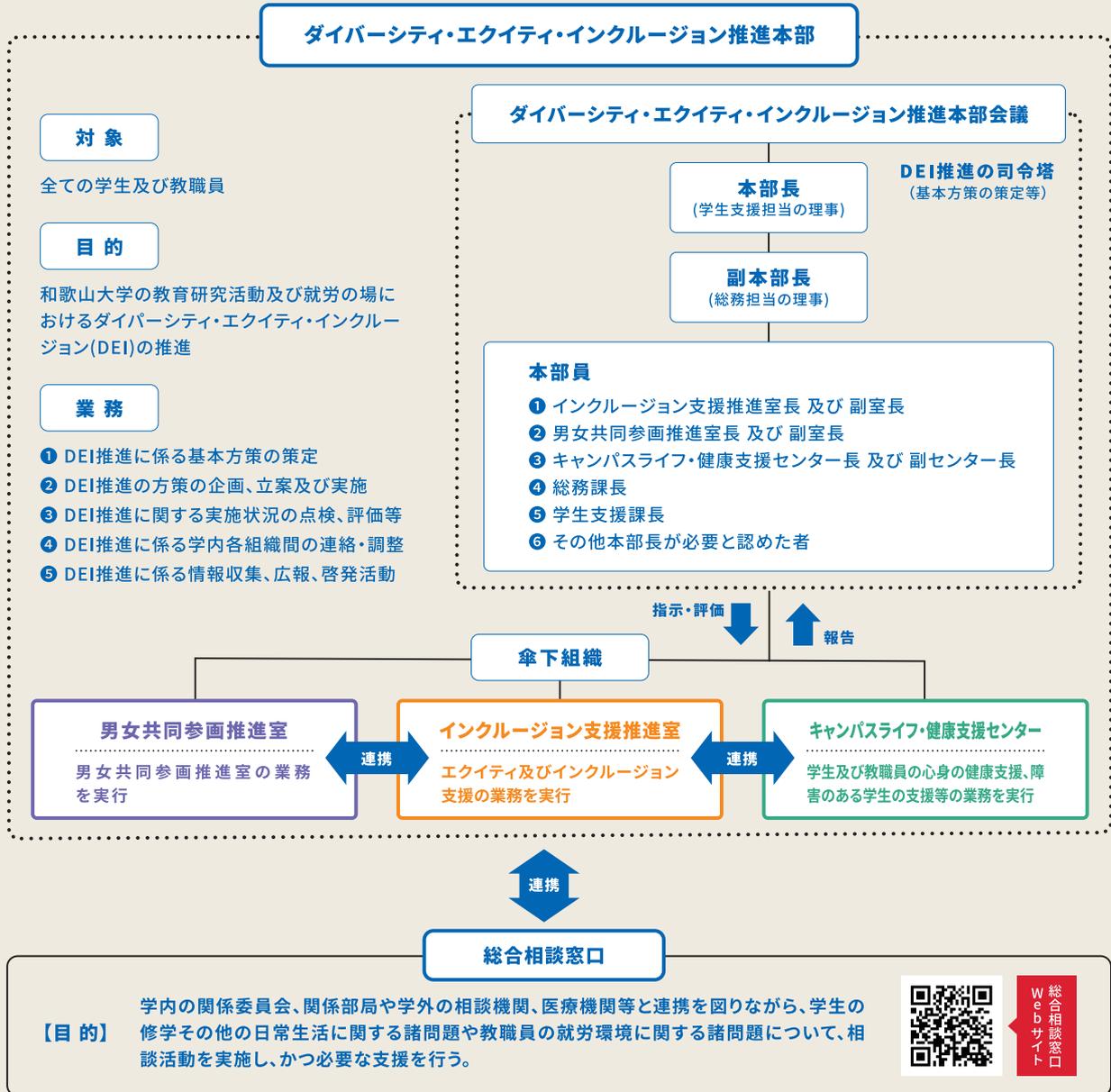
LGBTとは、レズビアン、ゲイ、バイセクシュアル、トランスジェンダーの頭文字をとったセクシュアルマイノリティ (性的少数者) の総称のひとつです。セクシュアルマイノリティには LGBTのほかにも様々な存在があるため、最近ではLGBTs、LGBTQなどの表記も使われます。

※本リーフレットは、下記の資料を参考に作成しました。  
公益財団法人和歌山県人権啓発センターパンフレット「世界はカラフル 性の多様性と人権」  
法務省HP「性的マイノリティに関する偏見や差別をなくしましょう」



和歌山大学  
マスコットキャラクター  
わだにゃん

# 和歌山大学におけるダイバーシティ・エクイティ・インクルージョン推進体制図



## 和歌山大学 総合相談窓口

和歌山大学では質問や相談の内容に対応する担当窓口を設置して、学生の修学その他の日常生活に関する悩み事、教職員の学生対応や就労に関する悩み事などの相談に対応しています。総合相談窓口ホームページに掲載している相談窓口一覧表を参考に、各窓口へ直接来訪するか、リンク先の宛先にご連絡ください。

もし、どこに相談したらいいのかわからない場合は、サイト末尾にある「総合相談窓口相談受付フォーム」からお問い合わせください。内容に応じて学内の担当部局が対応します。また、何らかの理由で相談受付フォームから申し込むことが難しい方は、南1号館4階にあるキャンパスライフ・健康支援センターにお越しください。